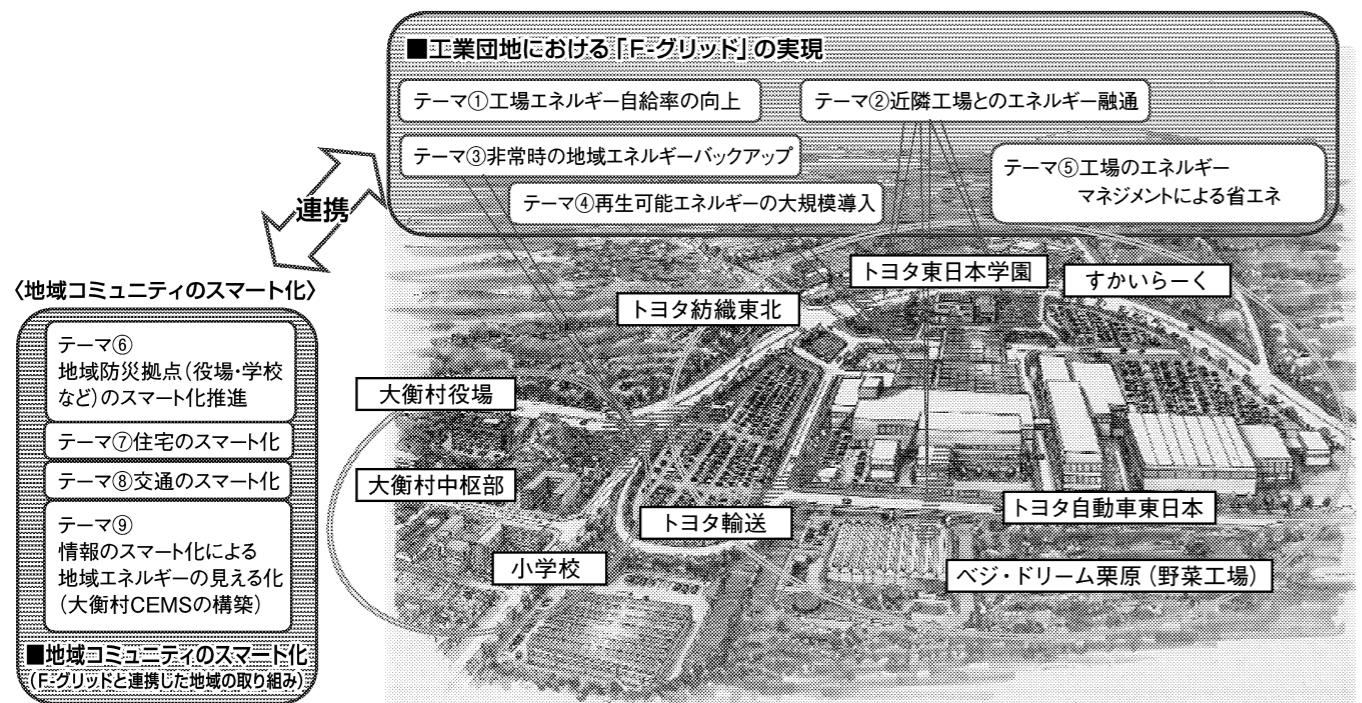
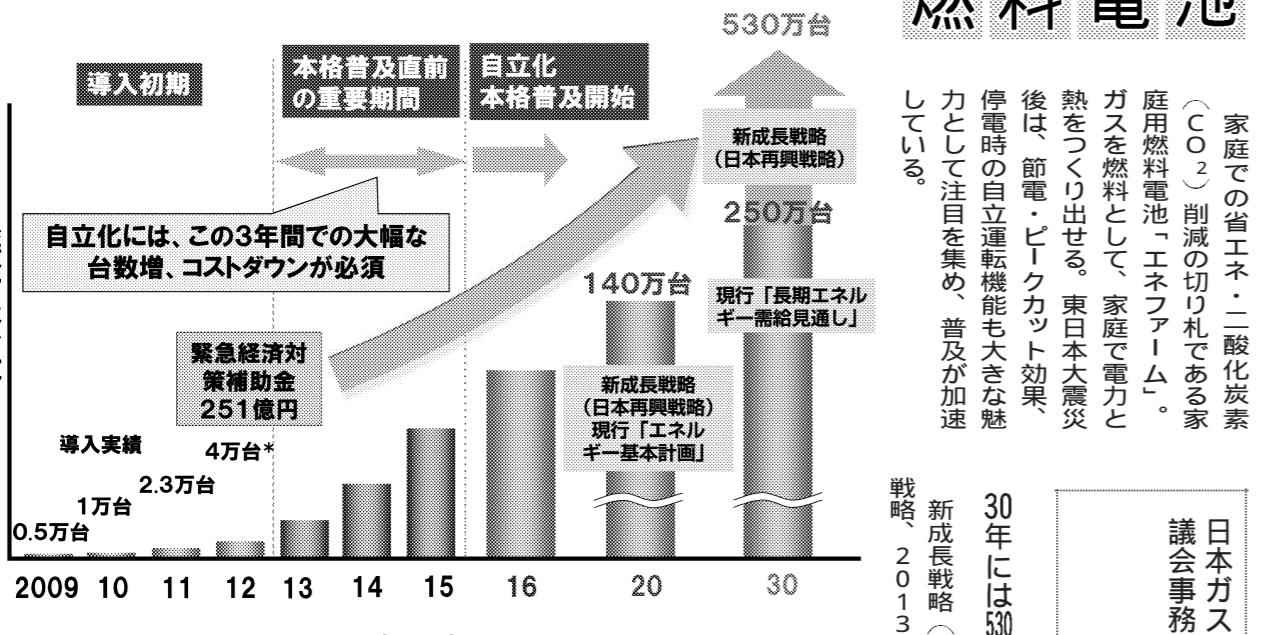


トヨタ自動車東日本のF-グリッド事業



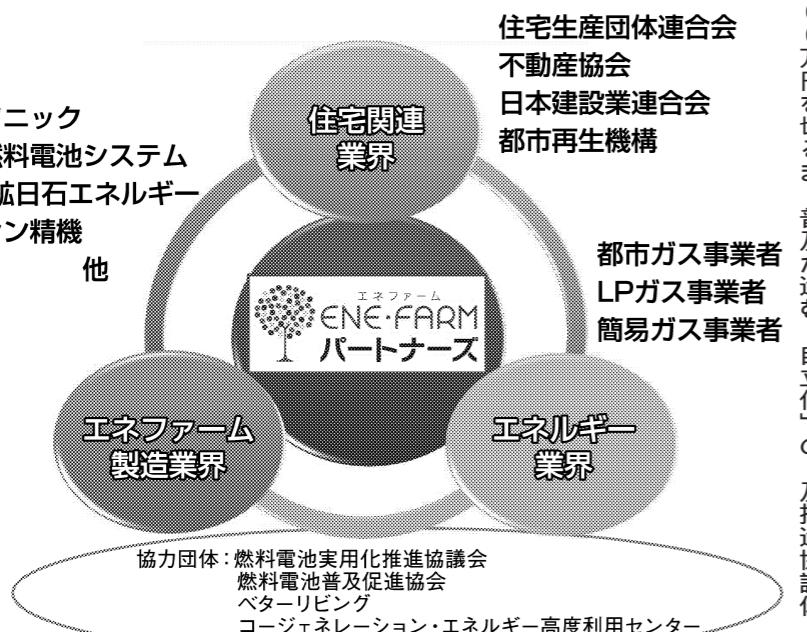
エネファームの導入口ロードマップ



累積普及台数

業界連携
低コスト化
商品化されて以来
09年に世界で初めて
家庭用燃料電池が
普及順調に進む

エネファームパートナーズの構成



事務局：日本ガス体エネルギー普及促進協議会

!? 地球環境クイズ !?

Q36

東京ガスがスマートエネルギーネットワークの実証実験を進めている施設がある場所はどこでしょう？

① お台場 ② 浦安 ③ 千住

Q37

再生可能エネルギー全分野にわたる国際会議がわが国で初めて開催されたのは何年でしょう？

① 2004年 ② 2006年
③ 2008年

Q38

再生可能エネルギーによって得られた電力の環境付加価値を証券化して取引する仕組みを何というでしょう？

① 水素 ② ヘリウム ③ 炭素

Q39

燃料電池は電気化学反応によって電気を取り出す装置ですが、その電気化学反応に一般的に使われるのは、酸素と何でしょう？

① エネファーム
② エコワイル
③ エコキュート

Q40

ガスエンジンによって発電する家庭用コジエネレーションシステムの愛称は次のうちのどれでしょう？

① エネファーム
② エコワイル
③ エコキュート

Q41

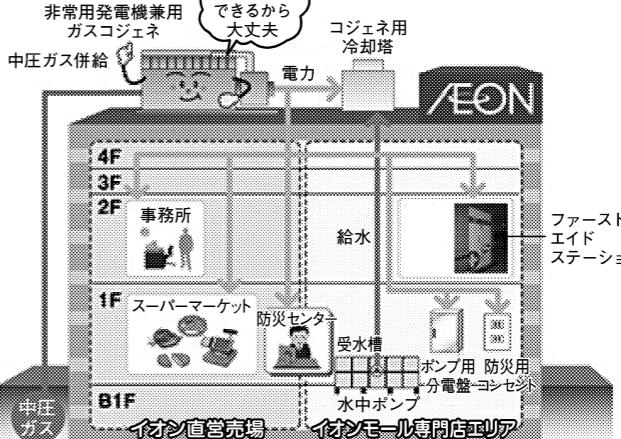
燃料電池には使用されている電解質の違いにより、主に四つ方式がありますが、電解質材料にイオン交換膜を使用した燃料電池の方式は何でしょう？

拡大の素地整う
ガスで発電するとともに、その際に発生する排熱を有効活用することができる「エネレーショントマ」の実現
トマ①工場エネルギー自給率の向上
トマ②近隣工場とのエネルギー融通
トマ③非常時の地域エネルギーバックアップ
トマ④再生可能エネルギーの大規模導入
トマ⑤工場のエネルギーマネジメントによる省エネ
トマ⑥地域防災拠点(役場・学校など)のスマート化推進
トマ⑦住宅のスマート化
トマ⑧交通のスマート化
トマ⑨情報のスマート化による地域エネルギーの見える化(大衛村CEMSの構築)
トマ⑩地域コミュニティのスマート化(エネグリッドと連携した地域の取り組み)

日本ガス協会
エネルギーシステム部
須鎌政樹

ガスエネ
レーション
セキュリティの確保ならびに節電対応を目的として導入が増加しており、分散型電源の中核を担う設備として期待が高まっている。

防災対応型スマートイオン



ギーの面的利用に活用

され

ては、トヨタ自動車

が

して

いる。

東日本は宮城県大衡村に

お

いて、コ

ジ

エ

ネ

レ

シ

エ

ン

エネルギー融通機能を備え

た

F

グ

リ

ド

事

業

を

展

開

して、大阪市西区に「イ

オ

ンモール大阪ドームシ

域の防災拠点としての役

割を担

て

いる。

また、イオンは今年5

月に非常用発電機兼用コ

エネルギー

システムで

した

防

災

対

応

型スマ

ート

イ

オ

ン

モ

ル

大

阪

ド

ム

シ

ー

ム

シ

ー

イ

ー

ン

モ

ー

ル

ー

ム

ー

ム

ー

ム

ー

ム

ー

ム

ー

ム

ー

ム

ー

ム

ー

ム

ー

ム

ー

ム

ー

ム

ー

ム

ー

ム

ー

ム

ー

ム

ー

ム

ー

ム

ー

ム

ー

ム

ー

ム

ー

ム

ー

ム

ー

ム

ー

ム

ー

ム

ー

ム

ー

ム

ー

ム

ー

ム

ー

ム

ー

ム

ー

ム

ー

ム

ー

ム

ー

ム

ー

ム

ー

ム

ー

ム

ー

ム

ー

ム

ー

ム

ー

ム

ー

ム

ー

ム

ー

ム

ー

ム

ー

ム